

2020年11月2日

各 位

当社仙台製油所における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）は、仙台製油所（所長：渡邊 康太郎、宮城県仙台市宮城野区）に勤務する協力会社社員1名に、新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを10月31日（土）に確認いたしました。

当該協力会社社員は、10月29日（木）に症状を発しましたが、10月28日（水）の帰宅以降出勤しておらず、現在は保健所の指導に従い自宅で療養しております。

感染者の確認を受け、当該協力会社社員の行動範囲の消毒、除菌を実施いたしました。なお当該協力会社社員との濃厚接触者6名が確認されており、現在は保健所の指導に従い自宅待機となっております。

同所では、既に、事務所棟の勤務者を中心に可能な限り在宅勤務とし、人と人との接触を抑制しております。また、構内で働くすべての従業員および協力会社の皆様に感染予防策を実行し、安定供給を維持する体制をとっており、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き、所轄保健所の指導の下、職場の濃厚接触者の調査・特定および健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、従業員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止対策を迅速に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上